

平成 28 年度事業計画書

(平成28年4月1日より平成29年3月31日まで)

1. 基本方針

- 平成 28 年度は前年度に引き続き、バイオサイエンス分野において 3 つの助成事業(研究助成、国際交流助成、学会等開催助成)を実施する。

2. 事業の内容

(1) 第 28 回加藤記念研究助成

- 助成の概要 : バイオサイエンス分野における有能な若手研究者を発掘し、その創造的かつ先駆的研究を支援することを目的とする。
- 助成対象者 : メディカルサイエンス分野およびバイオテクノロジー分野の研究者。年齢制限は 40 才以下もしくは博士号取得後 10 年以内のいずれか年齢の高い方。産休・育休取得者は 42 才まで年齢制限を緩和。
- 助成金額 : 1 件 200 万円、25 件: メディカルサイエンス分野 15 件程度、バイオテクノロジー分野 10 件程度を基本とし、25 年記念枠を適用できる。(優秀賞 3 名まで: 300 万円、助成人数 3 名まで追加可能)
- 募集方法 : 公募。申請者の所属する機関の長の推薦を要する。
- 応募期間 : 平成 28 年 7 月 1 日～9 月 30 日
- 選考 : 選考委員会にて審査し、その答申に基づき理事会で決定する。

(2) 第 28 回加藤記念国際交流助成

- 助成の概要 : 有能な若手研究者の国際交流推進を目的として、海外の学会等で発表する際の渡航費等を助成する。
- 助成対象者 : 海外で開催されるバイオサイエンス分野の学会、シンポジウム等で、自己の国内での研究成果を発表予定の研究者
- 助成金額 : 年間総額 750 万円を基本とし、25 年記念追加枠 110 万円を適用できる
- 募集方法 : 公募。申請者の所属する研究機関の上長の推薦を要する。
- 応募期間 : 上期 平成 28 年 1 月 4 日～2 月 29 日
(4 月～9 月までの学会対象)
下期 平成 28 年 7 月 1 日～8 月 31 日
(10 月～翌年 3 月までの学会対象)
- 選考 : 選考会にて審査し、その答申に基づき理事長が決定する。

(3) 第 28 回加藤記念学会等開催助成

助成の概要	: 新たな研究領域の発展・研究者交流の促進を目的に、学会・研究会等の開催を支援する。
助成対象	: 国内外で開催されるバイオサイエンス分野の比較的小規模の学会等
助成金額	: 1 件 30 万円、10 件+25 年記念追加枠 3 件を適用できる
募集方法	: 公募
応募期間	: 平成 28 年 11 月 1 日～11 月 30 日
選考	: 選考会にて審査し、その答申に基づき理事会で決定する。

(4) 第 7 回加藤記念研究助成報告・交流会

第 25 回研究助成受領者(研究助成期間: 平成 26 年 4 月から平成 28 年 3 月まで)を対象に、第 7 回研究助成報告・交流会を平成 28 年 10 月中旬頃に開催し、研究者・関係者間の交流を図りバイオサイエンスの発展に資する。

(5) 第 28 回加藤記念研究助成贈呈式

第 28 回研究助成の贈呈式を平成 29 年 3 月 3 日(金)に開催する。研究助成受領者による研究計画発表、選考委員による特別講演及び祝賀会を併せて行い、関係者間の交流を図る。

(6) 財団年報(第 17 号) 発行、パンフレット更新

当財団の事業活動を社会に普及し、バイオサイエンスの推進・啓発に資するため、平成 26 年度の事業活動及び助成者からの報告等をまとめた財団年報(第 17 号) を 7 月中に発行する。内容の一部は財団HP にも掲載する。併せて財団パンフレットを更新しHP にも掲載する。

(7) 公益財団法人移行 5 周年記念行事

当財団は平成 23 年 7 月 1 日に公益財団法人へ移行した。本年度はそれから 5 周年目に当たっていることから、記念行事を計画する。財団名誉理事の大村智北里大学特別栄誉教授による高校生向けの講演会を平成 28 年 4 月 16 日(土)に開催し、日本の将来を担う若い世代をとおして科学技術の振興を図る。